

# 草津市立クリーンセンター更新整備工事

## 様式集（その2）

平成26年7月

草 津 市

募集要項に係る質問書（第1回質問）

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

草津市立クリーンセンター更新整備工事に関する募集要項等について、次のとおり質問がありますので提出します。

提出者	会社名	
	所属	
	担当者名	
	電話	
	FAX	
	E-mail	
総質問数		問

No	資料名	頁	項目	質問等
例	入札説明書			
1				
2				
3				
4				
5				

- ※1 質問は、本様式1行につき1問とし、簡潔にまとめて記載すること。
- ※2 質問数に応じて行数を増やし、No欄に通し番号を記入すること。  
なお、No欄及び頁欄は、半角数字で記入すること。



主要機器の耐用年数等（その1）

設 備	番号	機 器	部 品	予備 有無	重要度	保全方法			管理				目標耐 用年数	
						B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値	診断頻度		
受入供給設備														
燃焼設備														
燃焼ガス冷却 設備														
排ガス処理設 備														
通風設備														
灰出し設備														
給水設備														
排水処理設備														

- 備考 1. 運営対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 2. 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）/平成22年3月/環境省」を参考とすること。  
 3. 表中の保全方法においてBMは事後保全、TBMは時間基準保全（予防保全）、CBMは状態基準保全（予防保全）を指す。  
 4. 表中の管理欄において診断項目は「減肉・磨耗・腐食・詰り」等を、評価方法は「●●測定・●●試験・●●検査」等を記載し、管理値には評価方法による結果を判断する指標を記載する。  
 5. 必要に応じ枠を増やして記入すること。

主要機器の耐用年数等（その3）

設 備	番 号	整備スケジュール																				備 考		
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度			
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	20年目			
受入供給設備																								
燃焼設備																								
燃焼ガス冷却設備																								
排ガス処理設備																								
通風設備																								
灰出し設備																								
給水設備																								
排水処理設備																								

- 備考 1. 運営対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 2. 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）/平成22年3月/環境省」を参考とすること。  
 3. 表中に下記の記号を記入すること。  
 △：点検、清掃  
 ○：補修、整備  
 ●：更新

主要機器の耐用年数等（その5）

設 備	番 号	定期補修費																				備 考	
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度		
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	20年目		
受入供給設備																							
燃焼設備																							
燃焼ガス冷却設備																							
排ガス処理設備																							
通風設備																							
灰出し設備																							
給水設備																							
排水処理設備																							

- 備考 1. 運営対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 2. 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）/平成22年3月/環境省」を参考とすること。  
 3. 点検、清掃、補修、整備、更新に応じた費用を記入すること。（単位は千円）

主要機器の耐用年数等（その2）

設備	番号	機器	部品	予備有無	重要度	保全方法			管理				目標耐用年数	
						B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値	診断頻度		
発電設備														
電気設備														
計装設備														
余熱利用設備														
雑設備														
建築機械設備														
建築電気設備														

- 備考 1. 運営対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 2. 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）/平成22年3月/環境省」を参考とすること。  
 3. 表中の保全方法においてBMは事後保全、TBMは時間基準保全（予防保全）、CBMは状態基準保全（予防保全）を指す。  
 4. 表中の管理欄において診断項目は「減肉・磨耗・腐食・詰り」等を、評価方法は「●●測定・●●試験・●●検査」等を記載し、管理値には評価方法による結果を判断する指標を記載する。  
 5. 必要に応じ枠を増やして記入すること。

主要機器の耐用年数等（その4）

設 備	番 号	整備スケジュール																				備 考	
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度		
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	20年目		
発電設備																							
電気設備																							
計装設備																							
余熱利用設備																							
雑設備																							
建築機械設備																							
建築電気設備																							

- 備考 1. 運営対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 2. 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）/平成22年3月/環境省」を参考とすること。  
 3. 表中に下記の記号を記入すること。  
 △：点検、清掃  
 ○：補修、整備  
 ●：更新

主要機器の耐用年数等（その6）

設 備	番 号	定期補修費																				備 考	
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度		
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	20年目		
発電設備																							
電気設備																							
計装設備																							
余熱利用設備																							
雑設備																							
建築機械設備																							
建築電気設備																							

- 備考 1. 運営対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 2. 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）/平成22年3月/環境省」を参考とすること。  
 3. 点検、清掃、補修、整備、更新に応じた費用を記入すること。（単位は千円）





熱回収施設 維持管理費 明細書

費目（変動費）	内容・算定根拠	ごみ1トン当たり の使用量	提案単価		
		（単位：kg/t）	（単位：円/t）	改定指数（提案）	計（単位：円/t）
水道使用料					
燃料費					
	炉立上げ時の使用助燃剤				
薬品費					
	ボイラー・純水装置等				
	清缶剤				
	脱酸剤				
	復水処理剤				
	苛性ソーダ				
	塩酸				
	保缶剤				
	活性炭				
	陽イオン交換樹脂				
	陰イオン交換樹脂				
	排ガス処理				
	尿素水				
	活性炭				
	消石灰				
	助剤				
	灰処理				
	キレート剤				
	給水処理				
	苛性ソーダ				
	凝集剤				
	次亜塩素酸ナトリウム				
	排水処理				
	苛性ソーダ				
	塩酸				
	凝集剤				
	活性炭				
	キレート樹脂				
	脱臭用				
	防虫剤				
	消臭剤				
その他					
	機器冷却水薬品				
	防食・防スケール				
	スライム処理剤等				

- ※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※4 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。
- ※6 ごみ1トン当たりの使用量の単位は必要に応じてリットル等で表すこと。
- ※7 費目は極力細分化して記載すること。

電気関係（発電電力等）

①施設設計条件

項目	内容			
タービン形式	抽気復水タービン			
蒸気条件	入口		出口	
	℃	MPa	℃	MPa
発電機の容量	kW			

②買電単価

電気事業者名		
契約種別		
基本料金 (円/kW)	供給月	
	未供給月	
電力量料金 (円/kWh)	夏季定期 (円/kWh)	
	夏季事故 (円/kWh)	
	その他季定期 (円/kWh)	
	その他季事故 (円/kWh)	

③受電回数等

受電回数	回/年
------	-----

④電力供給契約(受電)

自家発補給	kW
-------	----

⑤発電量等(詳細)

項目	単位	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ
全停止時使用電力	kW			
1炉目立上時使用電力	kW			
1炉稼働時使用電力	kW			
1炉稼働時発電電力	kW			
2炉目立上時使用電力	kW			
2炉稼働時使用電力	kW			
2炉稼働時発電電力	kW			
2炉稼働時発電効率	%			

注) 全停止時使用電力 : 全休日(全炉停止時)に必要な空調や照明に必要な電力をさす。

1炉目立上時使用電力 : 全炉停止から1炉立上に施設全体に必要な電力(全炉停止時使用電力を含む)をさす。

1炉稼働時使用電力 : 1炉運転時に施設全体に必要な電力をさす。

1炉稼働時発電電力 : 1炉運転時に発電できる電力をさす。

2炉目立上時使用電力 : 1炉稼働時使用電力に2炉目立上に必要な電力を加えた施設全体に必要な電力をさす。

2炉稼働時使用電力 : 2炉運転時に施設全体に必要な電力をさす。

2炉稼働時発電電力 : 2炉稼働時に発電できる電力をさす。  
 発電効率(%) = 発電量(kW) × 3,600(kJ/kWh) ÷ (ごみ入熱量(kJ/h) + 外部燃料熱量(kJ/h)) × 100

発電効率

⑥発電量及び売電電力量

(単位: MWh/年)

年間発電量	
年間売電量	